

十勝 Tokachi Shimizu 清水

最高のぜいたく、育てています。



2023年10月号
373号

目次

- 02. すこやかファミリー
松久さんファミリー
第37回 清水町高齢者ゲートボール大会
- 03. 第35回 十勝豚枝肉共励会
- 04. JA女性部役員とJA常勤役員との懇談会
清水町養豚振興会から豚肉寄贈
- 05. 新規就業者激励会
清水町秋まき小麦播種前講習会
- 06. 第40回 北海道農業実習
- 07. とかちマルシェ 2023
積丹フェス「祭の音 2023」
- 08. JA女性部 むらさき会 第1回研修会
- 09. (株)十勝清水すくすくライフの紹介
- 12. 小規模企業共済制度加入促進表彰
- 15. (株)清水町農業サポートセンター
十勝清水にんにく播種作業の様子



Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

 十勝清水町農業協同組合

8月23日から25日の3日間、第35回十勝豚枝肉共励会が、十勝養豚振興協議会主催で、公益社団法人日本食肉格付協会北海道支所帯広事業所長 由良強氏を審査員に迎え、(株)北海道畜産公社十勝工場にて開催されました。

本共励会には、十勝管内の4農協から12組24頭が出品され、最優秀賞には、JA鹿追町上村 慎吾氏出品のカミムラミート5・6号が輝きました。

清水町からは3組6頭が出品され、御影更生 青木ビッグファーム(株)出品アオキポークA・Bが優秀賞1席に、北松沢(有)ナチュラルファーム出品ナチュラルポークA・Bが優良賞に輝きました。

第35回 十勝豚枝肉 共励会

とき.. 8月23日~25日
 ところ.. (株)北海道畜産公社 十勝工場
 主催.. 十勝養豚振興協議会



△褒賞授与の様子



△上清水1 三好英一氏出品



△優良賞受賞 北松沢(有)ナチュラルファーム出品



△優秀賞1席受賞 御影更生 青木ビッグファーム(株)出品



本村 **松久 鼓汰 くん (2歳6ヶ月)**
 写真左はいもうと 翠衣ちゃん

～お母さんからのメッセージ～

まだまだ甘ん坊なこた
 毎日笑わせてくれてありがとう
 これからもたくさん一緒に
 笑ってほしいからね！
 パパもママも大好きだよー♡

電車や機械などの乗り物が好きな鼓汰くんは、最近、白米に「ごはんですよ！」をつけて食べることにハマっているそうです。

最近の鼓汰くんの家でのマイブームは、トランクやショベルなどのおもちゃでおままごともたいて遊ぶことだそうです！

子育てについて伺ったところ、「最近、お兄ちゃんになった鼓汰は、イヤイヤ期で毎日やだよ。毎回どう対応しようか悩まされます(笑)でも、そんなときでも妹の顔を見ると、ニヤツとして『かわいい〜』と可愛がってくれる姿にいつもほっこりします。『〜したい』『〜いた』と報告してくれることも増えて、これからもっと一緒に会話をするのが楽しみです！」と教えていただきました。

おとうさん 松久 昂稀 さん
 おかあさん 郁香 さん
 いもうと 翠衣 さん

第37回 清水町高齢者 ゲートボール大会

とき.. 9月14日
 ところ.. 北熊牛福祉館 屋内ゲートボール場

9月14日、高齢者の健康増進と地域相互の融和を図ることを目的に、第37回十勝清水町農業協同組合主催 清水町高齢者ゲートボール大会が北熊牛福祉館にて開催され、3チーム計15名が参加しました。

コートでは、「○番と○番の間を狙って」「ナイスショット」「私のボール狙われてる！」などの声飛び交い、白熱した試合が繰り広げられました。

閉会式では、赤間富秋専務理事から「怪我もなく、皆さんの日々の練習の成果を出し、熱い試合を繰り広げられたことを嬉しく思います。来年もこの大会を開催することが出来ますように、健康を第一に過ごされることをお祈りしています。」と挨拶がありました。

閉会式終了後は、皆さん笑顔で集合写真撮影しました。

試合結果は以下の通りです。(優勝.. 北熊牛、準優勝.. 旭山、3位.. 上清水)

十勝清水



△準優勝 旭山チーム



△優勝 北熊牛チーム



△第3位 上清水チーム

J A 女性部役員と J A 常勤役員との懇談会

とき.. 8月25日
ところ.. J A 十勝清水町 大会議室

8月25日、J A 女性部役員と J A 常勤役員との懇談会が行われました。この懇談会は、『女性農業者の J A 運営参画の推進方針』が平成24年に立ち上がったことから、年に1回行われています。

今年度も J A 運営や農家経営の他、女性理事登用に向けた話し合いなど、活発な意見交換の場となりました。



新規就業者激励会が開催されました

とき.. 8月28日
ところ.. 清水町役場

8月28日、清水町地域農業再生協議会(阿部一男会長)が主催する「令和5年度新卒・Uターン等新規就業者激励会」が清水町役場地下会議室にて開催されました。

本年度は農業部門から、御影中央三谷直基氏、北熊牛1大槻真志氏が、パートナー部門から、熊牛佐藤由佳氏、中美蔓1田中緑氏が参加されました。

激励会では、阿部会長から1人1人へ激励の言葉をいただき、来賓の J A 十勝清水町氷見隆雄代表理事組合長からは、「若い方々が後継者として継いでくれるのは、ありがたい。皆様のやる気溢れる活動を当 J A は全力でサポートしていきたい。」と挨拶がありました。

また、来賓の J A 十勝清水町女性部西山幸子部長は「決心をもって継いでくれることは嬉しいこと。ときには親や仲間とぶつかり合うこともあるけれど、仲間を増やし、自分のやりたいことを大切に頑張ってほしい。」と挨拶されました。

最後は参加者全員で記念撮影を行い、激励会は終了しました。



清水町 養豚振興会から 豚肉寄贈

とき.. 9月13日
ところ.. 清水町学校給食センター

9月11日から15日の一週間、町内の小中学校で「十勝清水の恵み給食週間」が行われ、9月13日、清水町養豚振興会から、清水町内の学校給食向けに青木ビッグファーム産の豚肉30kgを清水町学校給食センターへ寄贈しました。

当日は、清水町養豚振興会奥秋紀克会長、青木賢一副会長が清水町学校給食センター佐藤一成所長、作田加奈子栄養教諭へ手渡しました。

写真撮影後には、「地元の子ども達にも、清水町の美味しい食材を食べてもらい、清水町の良さを知り、『清水町に生まれて良かったな!』と思ってもらえると思う。これからも清水町を誇りに思ってもらえるように頑張りたい。」と熱い想いを語り合いました。

翌14日には、さっそく清水小・中学校と御影小・中学校の学校給食で「清水産豚肉のガーリックライス」として味わってもらっています。

十勝清水



清水町秋まき小麦 播種前講習会

とき.. 9月5日
ところ.. J A 十勝清水町 大会議室

9月5日、清水町営農対策協議会主催で清水町秋まき小麦播種前講習会が当 J A 大会議室にて開催され、28名が参加しました。

当日は、十勝農業改良普及センター十勝西部支所木村繁久氏から、令和5年度秋まき小麦の振り返り(茎数の推移、発生した病害、令和6年に向けて)や令和6年度産の播種に向けて(圃場づくり、基肥施肥、播種時期・量、播種作業)、越冬前の圃場管理について(雑草対策、病害対策)資料を用いて説明がありました。

説明後には、質疑応答の時間が設けられ、秋まき小麦の様々なポイントについて確認されました。



第40回北海道農業実習 茨城県立水戸農業高校から 5名の生徒が参加しました

とき：8月17日～23日
ところ：清水町内各農家
堆肥化施設
清水町内農業関連施設

北海道の大規模酪農家、畑作農家にて農業体験実習を行い、勤労精神を養うとともに、北海道の風俗文化に接し健全なる心身の育成を図ること、北海道農業実習を通して得られた経験を活かしての農業教育に生かすことを目的に、8月17日から23日の7日間、茨城県立水戸農業高等学校は「第40回北海道農業実習」を行い、5名の生徒が参加しました。

そのうち17日から20日は、郷愛西山光徳氏、昭和夏目尚久氏の各農家でホームステイしながら十勝の農業を学びました。

19日には、当JAの堆肥化施設を訪れ、営農部長から「しみず有機」の製造工程の説明があり、施設を見学しました。見学の最後には、「しみず有機」が手渡され、生徒は大喜びしていました。

その後、十勝アルプス牧場で放牧酪農見学、上清水吉野進農場で畑作野菜農家見学、あすなるファームで6次化酪農見学を行いました。



△ 水見代表理事組合長の挨拶



△ 受入農家 西山幸子氏（右）
夏目さかえ氏（左）



△ 解散式集合写真



△ 十勝アルプス牧場で放牧酪農見学



△ 堆肥化施設の見学



△ 吉野進農場で畑作野菜農家見学



△ あすなるファームで6次化酪農見学

とちマルシェ2023に ごちそう共和国として 参加しました

とき：9月1日～3日
ところ：帯広駅北口・南口広場
南公園、とちプラザ
主催：とちマルシェ運営協議会
（とちマルシェ推進協議会・
十勝フェスタ実行委員会）

9月1日から3日まで、食の王国・十勝の豊かな食材・食品・料理が集結する十勝最大の食と音楽のイベント「とちマルシェ」が帯広駅北口・南口広場、南公園、とちプラザで開催され、来場者数は過去最高の11万6千人を記録しました。

当JAも、十勝の23JAで構成する「十勝ごちそう共和国」の一員として9月2日、3日の2日間、参加・出店し、十勝清水にんにくや、十勝清水にんにくをじっくり発酵熟成した「黒にんにく」、当JAのブランド牛「十勝若牛」のステーキをまるごと1枚使用した「北海道肉ソシ大統領の肉デカビーフカレー」等の特産品を多数出品しました。

2日間とも晴天に恵まれ、十勝管内・管外から多くの方々に十勝清水町の特産品を手にとりいただく良い機会となりました。



積丹フェス 「祭の音2023」に 出店しました

とき：9月2日
ところ：岬の湯
主催：（株）SHAKOTANGO
祭の音実行委員会

9月2日、今年で2回目の開催となる積丹フェス「祭の音」が積丹の岬の湯で開催されました。

当日は、様々なアーティストがLIVEをしたり、よさこいソーランのチームが集まりパフォーマンスしたり、子どもも大人も、地域の方も観光客も楽しむことができました。イベントが多数行われました。

キッチンカーや飲食ブースでは、積丹名物浜鍋や積丹スピリットなど、美味しい料理やお酒が販売され、祭りの最後には夜の海に輝く花火が打ち上げられました。

当JAのブースでは、海鮮や野菜の入った「十勝清水にんにくアヒージョ」を販売しました。購入して頂いた皆さんに美味しく食べていただき、遠く離れた地、積丹で十勝清水にんにくの美味しさをアピールすることができました。なお、今回の出店は、当JAポータルサイト制作会社からの参加依頼により実現しました。



株式会社 十勝清水すくすくライフ

会社概要

住所：北海道上川郡清水町字御影南4線63-1

設立：平成30年10月23日

出資：清水町内生産者12戸

全国酪農業協同組合連合会

十勝清水町農業協同組合

代表取締役：白川 雅浩

飼養頭数：815頭(令和5年9月12日時点)

町内預託牛195頭、全酪連預託牛620頭

下牧頭数：町内預託牛148頭、全酪連預託牛377頭

(R4度)

従業員：現場作業7名(パート含む)、派遣1名、事務1名



事業内容

預託事業(酪農家から仔牛を預かり、酪農家の代わりに哺育・育成を行う)

各農家から上牧

各農家へ下牧



※清水町内預託については、生後3日目以降の仔牛から預かり。

下牧時期は、希望により7~10ヶ月齢又は分娩2ヶ月前。

※全酪連預託の場合は、約30日齢以降の仔牛から預かり、分娩2カ月前下牧。

・町内上牧(LINEによる受付)

会社家畜車により毎週火曜日・金曜日集荷

・町内下牧

上牧時に聞き取りの下牧希望月齢にて、会社家畜車及び大三運輸にて生産者牧場へ

・町外預託牛は大三運輸にて上牧・下牧

沿革

平成30年11月 全酪連預託受入開始

令和元年9月 下牧開始

令和元年10月 本格下牧開始

令和2年12月 新牛舎完成

導入舎1棟

哺育舎2棟(哺乳ロボット8基設置)

育成ルーズバーン牛舎1棟

フリーストール牛舎3棟

堆肥舎麦稈庫1棟・堆肥舎1棟

事務所1棟・飼料庫1棟

令和3年4月 町内預託受入開始

料金

0~2ヶ月齢(0~90日齢) 900円/日

3~13ヶ月齢(91~420日齢) 700円/日

14~22ヶ月齢(421~690日齢) 800円/日

※清水町内預託



J A 女性部 むらさき会 第1回研修会

とき：8月29日
ところ：清水町農業研修会館
(ポッチャ)
中札内方面

J A 女性部むらさき会(広井香代子会長)は、8月29日に中札内方面への第1回研修会を行い、同会員15名が参加しました。

初めに清水町農業研修会館にてポッチャを行い、身体を動かしました。試合開始直後は、「ドキドキするね」と初投球に緊張しているようでしたが、しっかりと狙いを定め、思い切りよく投球する様子が見られました。打球が上手くいくと、敵味方関係なく全員で拍手をして喜ぶ様子が見られ、終始和気藹々とした様子でした。ボールの回収や得点板の表示、審判などは協力して行い、スムーズに試合を進めることができました。

試合が終わると、「楽しいとあっという間だね」と時間の流れの速さを感じている様でした。順位発表では優勝チームを祝福しつつ、お互いの健闘を讃え合いました。

ポッチャを無事に終え、次の目的地である道の駅『なかさつない』へ。ここでは中札内の特産品や新鮮な野菜を家族へのお土産にするなど、買い物を楽しみました。

あつという間にお昼の時間になり、道の駅内にあるウエザーコックカフェにて昼食を頂きました。地元である中札内の食材を使用したポリウムいっぴいの美味しい食事でお腹と心を満たしました。そして時間の許す限り食後のコーヒーを堪能し、次の目的地であるヌップクガーデンへ向かいました。

バスに揺られること数十分。ヌップクガーデンに到着した頃、天気は生憎の曇りでしたが、近頃猛暑が続く中過ごしやすい気候となり、ゆっくりと花を觀賞しました。

「この花はなんていう名前なのかな？」と会話を楽しむ様子も見られました。また、小動物コーナーではウサギやモルモットがあり、小さな体で元気よく動き回る可愛い様子に目を奪われているようでした。

小川や滝の涼しげな流水音や色とりどりの花、草木の香りに五感が刺激され、心も身体も癒されたようで「明日からも頑張ろう」と意気込む様子が見られました。

日々の疲れをリフレッシュし、有意義な時間を過ごしました。



育成ルーズバーン舎

屋根裏と軒下の換気口から常に自然換気が行われています。
午前、道産グラスサイレージと道産コーンサイレージを主体としたTMR、
午後は、ロールサイレージと配合飼料を給与します。



フリーストール牛舎

繁殖は、ファームノートカラーを使用して管理しています。
11ヶ月をめどをタグ(首輪)を装着し、職員の携帯にてアプリから常に見ることができます。
JA授精師により人工授精を行い、妊鑑プラスにより、牛舎移動時にタグを外します。 ↓ 下牧の様子



給餌エリアと寝床エリアに分け、一日おきに寝藁を変え、寝床を清潔に保ちます。

ソーラーパネル 麦稈庫 飼料庫 事務所



8月よりソーラー発電開始！
消費電量の約26% (8月時点)を自家発電で賄っています。

代表取締役
白川 雅浩 氏



当社は、家族経営が多くを占める清水町内において、家族の高齢化や規模拡大する酪農家に向け、労働力の軽減を図ることを目的に設立しました。
今後も、清水町の皆様のご協力を賜りながら、酪農家が安心して預けられる育成牧場を運営していきます。

場長
名須川 克彦 氏



現在、稼働から5年目。今年の町内預託牛は増加傾向にあり、需要を再認識しました。職員全員が全ての仕事を取り扱い、いつでも安心して預託できる環境をこれからも整えていきます。

町内預託が開始され、2年が経過し、現在牧場内に余裕があることから、町内預託希望者を募っております。
お試しでのお預かりも出来ますので、興味のある方はご連絡下さい。

株式会社 十勝清水すくすくライフ
事務所 TEL: 63-2290
JA十勝清水町 畜産部 TEL: 62-2603

導入舎

町内預託の生後3日目以降の仔牛が過ごします。
手作業によるミルク哺乳を行います。

おがくすをすのこの下に敷くことで、仔牛が排泄をしても、床が汚れず清潔に保つことができます。
すのこの上にたつぷりと寝藁を敷きます。



フラップダクト(ダクト式の全自動換気システム)
ダクト内にある幕が温度センサーとサーモスタットで自動制御され、上下に動くことにより、風量や風速を調節。冬の寒い時期は仔牛がコールドドラフトを感じない程度の優しい風量と風速、夏の暑い時期は大風量の新鮮な空気が仔牛のいる空間に届きます。肺炎をはじめ、疾病予防に大きな効果を上げています。
導入から離乳期まで(第1~3牛舎)に設置。

哺育舎

第2牛舎(町内預託牛)、第3牛舎(全酪連預託牛)で離乳期まで過ごします。
哺育舎には、哺乳ロボットを8台設置しています。



ミスト付扇風機/巨大扇風機
夏の暑さ対策として大活躍!

哺育舎では、仔牛のタグにより哺乳の管理を行い、哺乳ロボットで哺乳しています。哺乳ロボットでミルクを飲むことを覚えていない仔牛は、従業員がついて教えてあげます。

清潔な水が好きな時に好きなだけ飲むように、自動給水機を設置しています。

スターターと牧草を給与します。牧草は道産にこだわり、たつぷりと与えています。また、牛群はみんなが並んで餌を食べられるよう、頭数を管理しています。寝藁もたつぷりで、のびのびと育てています。



理事会の動き

第6回 9月25日開催

●付議事項

- ・ 経理規程の改正
- ・ 当組合における取引のリスク評価書
- ・ 総括表の変更
- ・ マネー・ローンダリング等への対応に関する規程及びマネー・ローンダリング等及び反社会的勢力への対応に関する基本方針
- ・ 上半期実地棚卸監査及び立会日程表(案)
- ・ 出資金の一部譲渡
- ・ 計画外 固定産取得 (発電気用カーポート)

●協議事項

- ・ 十勝清水にんにく肉まつりに関して

●報告事項

- ・ 組合員の加入脱退 (固定資産取得報告)
- ・ 令和5年度 小麦の調整状況
- ・ 令和5年度 豆類の集荷状況
- ・ 令和5年度 食用、加工馬鈴しょの集荷状況
- ・ 令和5年度 甜菜生産量見込み
- ・ 令和4年度 にんにく共計販売状況
- ・ 農作物生育状況作況調査 (9/15時点)
- ・ 生乳受託販売委員会の報告
- ・ 生乳出荷、乳質状況
- ・ 連続職場離脱計画 (コンプライアンス委員会)

十勝清水

NOU NEN

一般

知って得する農業者年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心して豊かな老後を!

終身年金で安心!



- ポイント1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」
- ポイント2 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助
- ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは... 農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp>

ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」

- 農業者年金の加入資格は3つだけ、農地の権利名義は不要
(1)年間60日以上農業に従事 (2)65歳未満 (3)国民年金第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)(ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者)
- 保険料の設定は自由、加入・脱退も自由
保険料は月額2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められいつでも見直しが可能です。さらに加入・脱退も任意のため、経営状況等に柔軟な対応が可能です。(ただし、脱退一時金はなく、積立たれた保険料は将来年金として受給できます)
- 「終身」で年金を受給でき、万が一の場合は死亡一時金も
農業者年金は「終身年金」のため、一生涯、年金を受取る事が出来ます。また、万が一、80歳前に死亡した場合は、80歳までに受取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として、要件を満たす遺族の方が受け取れ、死亡一時金は非課税です。(加入期間等により、保険料払込額を下回る場合があります。)

試算表 ~農業者年金の受給額の試算~

加入年齢	納付期間	保険料額	年金額(年額)		想定される受給総額		
			男性	女性	男性	女性	
20歳	40年	1万円	780万円	61万円	52万円	1,306万円	1,394万円
		2万円	960万円	80万円	68万円	1,718万円	1,833万円
30歳	30年	1万円	660万円	47万円	40万円	1,017万円	1,086万円
		2万円	720万円	53万円	45万円	1,140万円	1,216万円
40歳	20年	2万円	480万円	31万円	27万円	675万円	720万円
		2万円	240万円	14万円	12万円	301万円	321万円

※上のケースは、通常加入で加入し、60歳までの運用利率が2.5%、65歳以降の予定利率が0.7%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均年金を考慮し、男性は55歳、女性は60歳まで生活した場合の金額です。
 ※運用利率は、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の20年間(令和3年度までの運用利率)の平均は、年率2.24%です。
 ※年金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。
 ※予定利率は毎年変動。最終利率は確定後により変更あり。令和5年度は0.7%になっています。
 ※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円で加入し、35歳以降は2万円加入した場合です。

ポイント2

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

- 認定農業者かつ青色申告の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。(月額2万円のうち最高1万円、遡算で最大216万円)
- 保険料の国庫補助分は、将来、経営継承をする等の一定の要件を満たせば、将来、特例付加年金として受給することが出来ます。

ポイント3

税制面で大きな優遇措置

- 保険料は全額社会保険料控除
支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。
- 保険料の運用益が非課税
一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。
- 将来年金として受け取る際も控除の対象
農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

農業者年金の内容やご相談については、
 農業者年金基金 専用相談室
 独立行政法人 農業者年金基金 専用相談室
 TEL: 03-3502-3199 TEL: 03-3502-3942

お世話になりました

長年にわたりご指導いただきありがとうございました。組合員の皆様の今後の発展とご健勝をお祈りしています。

令和5年8月31日付
畜産部 畜産生産課
乳牛検定員 嘱託職員
安藤 由衣

令和5年9月30日付
畜産部 畜産生産課 係
河田 亜胡

令和5年9月30日付
経済部 生産資材課 係
得能 結華

十勝清水

農協学校より 令和6年度 学生募集

JAへの就職希望者100%就職 (令和4年度実績)

令和6年度第2回学生募集

- 定員60名 ● 男女共学 ● 1カ年、全寮制 ● 満24歳未満(令和5年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 12月9日(土)
- 筆記・適性試験: 9日(午前)/面接: 9日(午後)
- 願書受付: 10月2日(月)~11月17日(金)消印有効
- 学校見学もできます

JAグループ職員養成校



一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町 43-1
☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

お問合せ
資料請求

令和4年度 北海道本部小規模企業 共済制度加入促進表彰

とき..9月19日
ところ..JA十勝清水町 応接室

独立行政法人中小企業基盤整備機構 北海道本部より、当JAが小規模企業共済の新規加入実績に対して表彰されました。
 表彰理由は、令和3年度9件、令和4年度11件と実績伸長しており、かつ代理店モデル目標の5件を大きく上回る実績となったためです。
 表彰当日は、地域・連携支援部部長 長有木克昌氏から表彰の楯が手渡されました。



△独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部 地域・連携支援部長 長有木克昌氏から 秋野勝由 常務理事へ表彰の楯が手渡されました。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします!

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

- 1 経営者のための 退職金全制度
- 2 掛金は 全額所得控除
- 3 受取時も 税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・ 月々の掛金は1,000円から
- ・ 契約者貸し付けの活用が可能
- ・ 共済金の受給額は差押禁止

年金に不安を感じたら 無理のない月額で積立をしたい

小規模企業共済制度の詳細内容は 2次元コード又はホームページからご確認ください

小規模共済 検索

お問合せ先
JA十勝清水町
金融部 信用貯金課
TEL: 0156-62-2133



8月30日から、(株)清水町農業サポートセンターではデントコーンの収穫作業を開始しました。
令和5年の事業計画では、町内面積のうち1番牧草の約35%・2番牧草の約24%、デントコーンでは約61%の面積での収穫が計画されており、町内の酪農・畜産の自給飼料生産において大変重要な役割を継続的に担っています。
事業計画にある作業の精度向上を図る目的で、各圃場で作業中の車両の位置をリアルタイムで可視化して進捗状況が把握できるシステムを導入し、作業を行っています。

**農作業受託組織
(株)清水町農業
サポートセンター**

とき：8月30日
ところ：各圃場



1	6	8			16	19
2				13		D
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4				15	18	
5			12			A

クイズの答えを解答用紙に記入し、ファックスするか直接JAにご持参ください。正解者の中から抽選で5名の方に記念品を差し上げます。ご応募お待ちしております。(締切10月27日)

9月号 (No.372) の答え
A B C D
「アキナス」

1	ス	ス	キ		14	イ	17	ツ	カ
2	キ	ロ		12	キ	ン	キ		
3	ユ	ー	9	カ	リ		18	21	リ
	ー		10	マ	ギ	15	ワ		ヨ
4	バ	7	イ		13	リ	19	ド	ウ
		8	ナ	11	マ	ス		20	リ
5	カ	ホ	ゴ		16	フ		ア	ン

→ ヨコのカギ

- ① 秋桜と呼ばれることもある花
- ② 有効利用されていない土地
- ③ イガに守られた実がなります
- ④ 野球では右翼手ということも
- ⑤ 小説家がつづるもの
- ⑦ 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- ⑨ 春日局は徳川家光の——でした
- ⑪ 刺し身にのっていることもある花
- ⑫ 手紙のこと。往復——
- ⑬ 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- ⑮ ローマやカイロ、マニラなど
- ⑯ 日本海に大きく突き出た——半島
- ⑰ 白川郷や下呂温泉で知られる県

↓ タテのカギ

- ① オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
- ③ スペード、ハート、ダイヤ、——
- ⑥ なるべく——嫌いをせずに食べてね
- ⑦ 2枚の書類にまたがるようにはんこを押します
- ⑧ カラオケでのレパトリー
- ⑩ HPと表される仕事率の単位
- ⑭ 秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
- ⑯ 木材を切る道具
- ⑰ 天井と向かい合っています
- ⑱ 絹ごしや木綿があります
- ⑳ リレーの選手がつなぐ物



**真空播種機による
十勝清水にんにく
播種作業の様子**

とき：9月中旬
ところ：各圃場

9月中旬に入り、十勝清水にんにくの播種作業が最盛期を迎えていました。今年度は、真空播種機の利用面積は全体の7割程度となり、従来の高畝マルチ栽培からの転換が進んでいます。
播種作業はGPSを活用して正確に行い、収穫の際にはこのデータを活用して作業が行われます。



表紙の写真は....
9月20日に開催された、令和5年度清水神社例大祭の神輿の様子です。当JAからも担ぎ手として6名が参加しました。4年ぶりということもあり、町内は大変盛り上がり、町内発展と安全祈願を行いました。
秋の収穫作業が最盛期を迎えるにあたり、暑さや忙しさなどにより、農作業事故が起こりやすくなります。安全第一を心掛け、作業を行っていきましょう。

9月号 (No. 372) あたまの体操 当選者発表

当選者は 人舞1 鈴木 麻比瑠さん 新羽帯 水野 美英子さん
熊牛更生 白川 友基さん 下美蔓2 村中 真由美さん
南清水 武田 清美さん の5名です。

おめでとうございます。 十勝清水



今月の「職員紹介」



わたなべ りょうや
渡辺 凌也 職員

最近の出来事

1つ歳を取りました。
寝る時間が早くなりました。

◆所属部署・担当業務
畜産部 畜産生産課
授精 担当

◆趣味・特技
ドライブ・料理

◆自分はこんな人です
無邪気だと思います。

◆上司からの一言(番匠 一哉 課長補佐 より)

令和5年4月に入組し家畜人工授精業務を担当しております。

とても真面目な性格で少し人見知り。学生時代、搾乳バイトの経験があり、牛とのコミュニケーションはばっちりです。

人工授精業務は酪農・畜産の根幹を担うとても大事な仕事です。「直腸検査」は見えないものを手で触り、授精適期を判断、「精液の注入」は個体それぞれ形状が違いそれを掌で感じながら注入とどちらも熟練までには相当な苦労があります。もちろん渡辺も悪戦苦闘中ですが、一つ一つやれることが増え、仕事が楽しくなってくる時期だと思います。出来ない事を落ち込むのではなく、出来たことを思い切り喜んで業務に当たってください。これから授精師全員が一丸となり一緒に頑張っていきましょう！

最後に、僕ら授精師は組合員さんから「お前が授精した牛が受胎していたぞ！！」の一言で一気にモチベーションが上がります。組合員さんからの声掛けを是非ともお願い致します。

(来月の「職員紹介」端山 柚華 職員です。)

十勝
清水

今月のメニュー

JA女性部 料理研究会

花の飾り巻き寿司



2月24日にJA女性部 料理研究会が、料理研究会実習を開催しました。「今月のメニュー」として今回を含め4回、活動で作った料理の調理メニューを紹介致します(4/4回目)。

材料(4人分)

ごはん	600g	のり	4枚
A 酢	大さじ4	たくあん	24g
砂糖	大さじ3強	小松菜	140g
食塩	ひとつまみ	卵	4個
ゆかり	2.8g		

作り方(太巻き1本分)

- ①米が炊けたらボウルにあげ、Aを加えてしゃもじで切るように混ぜる。
- ②①の半分を別のボウルに移し、ゆかりを加えて混ぜる。
- ③のり1枚を3等分にカットして、それを全部で5枚用意する。たくあんは細切りにしておく。
- ④巻きすの上にカットしたのり1枚をのせる。
②の酢飯をまんべんなく広げたら、巻いていき、これを全部で4本作る。
- ⑤巻きすの上に④で作った細巻きを2本並べる。
真中にたくあんをのせ、残り2本の細巻きを上へのせる。細巻きの下段と上段のくぼみに小松菜を置く。
最後に③でカットしたのり1枚で花の形を固定する。
- ⑥卵2個を溶いてフライパンで薄焼き卵を作る。
- ⑦巻きすの上にラップをしき、その上に薄焼き卵をのせる。
①の酢飯を全体に広げたら、中央に5を置き、巻いていく。
- ⑧時間をおいて落ち着かせたら、6等分にカットして完成。
(1人につき3切れ)

1人分栄養価

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食物繊維	食塩相当量
399 kcal	13.0 g	7.8 g	66.7 g	2.5 g	1.0 g